

国内オーケストラトッププレイヤーによる 音楽の祭典

田中 雅弘

(チェロ)

©Rikimaru Hotta

篠崎 友美

(ヴァイオリン)



東京メトロポリタン・ブラス・クインテット

長原 幸太

(ヴァイオリン)

©読売交響楽団

吉田 秀

(コントラバス)

田村 響

(ピアノ・チェンバロ)

©武藤章



岸本 萌乃加
(ヴァイオリン)

大和 加奈
(ヴァイオリン)

田村 昭博
(ヴァイオリン)
©Rikimaru Hotta

末廣 紗弓
(ヴァイオリン)

宮川 奈々
(ヴァイオリン)

巖崎 友美
(ヴァイオリン)

矢島 千愛
(ヴァイオリン)

吉田 篤
(ヴァイオリン)

鈴木 まり奈
(ヴァイオリン)

長谷部 一郎
(チェロ)

市 寛也
(チェロ)

浅野 宏樹
(コントラバス)

文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業「JAPAN LIVE YELL project」 ～元気やまぐち創造プロジェクト～

新型コロナウイルスの影響による活動の自粛により、山口県内でも地域における文化芸術活動は元気を失いつつある状況です。

このような状況下、文化芸術事業に対する地域の需要を掘り起こし、

文化芸術活動の活性化に繋げたいという願いを込めて、当プロジェクトを立ち上げました。

山口県防府市出身在住の元東京都交響楽団チェロ首席奏者・田中雅弘氏の声かけにより

国内トップクラスの演奏家がここに集結、山口県内を巡ります。

今回だけの特別編成による上質の演奏会をこの機会にぜひご堪能ください。

アートキャラバン ツアースケジュール

※公演については各会場へお問合せください。
※各会場ごとに、学生料金・割引設定がございます。

日時	会場	公演
10月 8日(金) 19:00	アスピラート(防府市地域交流センター)	ヴィヴァルディ 四季
10月 9日(土) 14:00	不二輸送機ホール(山陽小野田市文化会館)	ヴィヴァルディ 四季
10月10日(日) 10:30 14:00 18:00	① 山口県立萩美術館・浦上記念館 ② 有備館 ③ 山口県立美術館	華麗なる弦楽器
11月 3日(水・祝) 14:00	山口市民会館	ブラス・クインテット&チェロとピアノ
11月23日(火・祝) 15:00	シンフォニア岩国(山口県民文化ホールいわくに)	ヴィヴァルディ 四季
11月24日(水) 19:00	宇部市渡辺翁記念会館	ヴィヴァルディ 四季
11月25日(木) 19:00	ルネッサながと(山口県民芸術文化ホールながと)	ヴィヴァルディ 四季

予定プログラム

10月8日(金)・9日(土)
11月23日(火・祝)～25日(木)
ハイドン ヴィヴァルディ
ピアノ三重奏曲 第25番 「四季」合奏協奏曲
ト長調「ジブシートリオ」 ヴァイオリン・ソロ 長原 幸太 他

10月10日(日)
モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク
ディヴェルティメントK136 他

11月3日(水・祝)
管楽器名曲セレクション 予定

各会場とも

一般

3,000円

※ほか券種あり

【主催】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会/シンフォニア岩国 指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ 【後援】山口県/山口県教育委員会/山口県文化連盟/yab山口朝日放送

お問合せ

シンフォニア岩国 TEL.0827-29-1600(受付 10:00~19:00)

FAX.0827-29-1609 <https://www.sinfonia-iwakuni.com/>



皆さまに安心してご来館いただけるよう
新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。





田中 雅弘 (チェロ) 出演日程: 10/8・9・10、11/3・23・24・25

山口県防府市出身。東京芸術大学卒業。霧島国際音楽祭賞受賞。'81年安宅賞受賞。第52回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。第9回ガスパール・カサド国際チェロコンクール第3位。ユーゴスラビアにて、恩師ダニエル・シャパンの代理でリサイタルを行い、国際放送テレビにも放送され好評を博す。東京文化会館、カザルスホールなどでリサイタルを開催。第13回若い芽のコンサート出演。第9回チャコフスキー国際コンクールチェロ部門ファイナリスト、デブロン賞受賞。NHK交響楽団、東京都交響楽団などと共演。2020年3月まで東京都交響楽団首席を務める。これまでに故郷長春、ハービー・ジャコブ、ダニエル・シャパン、岩崎浩の各氏に師事。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。アプロス弦楽合奏団として、第22回福岡県文化賞(奨励部門)を受賞。2020年度 山口県文化功労賞を受賞。2021年4月より防府市音楽のまち創造プロデューサーに就任。現在、霧島国際音楽祭企画運営委員、防府音楽祭音楽監督としても活躍している。



長原 幸太 (ヴァイオリン) 出演日程: 10/8・9、11/23・24・25

広島出身。東京芸術大学附属音楽高等学校を経て東京芸術大学入学。在学中、全額スカラシップを受けジュリアード音楽院で学ぶ。小、中、小1と連続して日本人学生音楽コンクール全国第1位。13歳で第6回ヴィエニエフスキ国際ヴァイオリン・コンクール17歳以下の部第3位。17歳で第67回日本音楽コンクール最年少優勝、レウカディア賞、鮫見賞、黒柳賞を受賞。12歳で東京交響楽団と共演したのを皮切りに国内の主要オーケストラ、小澤征爾、故・ゲルハルト・ボッセ等多数の名指揮者と共演。サイトウ・キネン・オーケストラ(指揮 小澤征爾 他)のコンサートマスターも務める。[第21回新日独音楽賞フレッシュアーティスト賞]、[エネルギア音楽賞]など受賞多数。06年から12年まで大阪フィルハーモニー交響楽団首席コンサートマスター、14年10月より読売日本交響楽団コンサートマスターを務める他、ソリスト、室内楽奏者として国内外で活躍中。東京芸術大学、及び相模大学の非常勤講師を務める等、後進の指導も行っている。リサイタルのライブ録音のCD「長原幸太ヴァイオリンリサイタル2013」を好評発売中。



篠崎 友美 (ヴィオラ) 出演日程: 10/8・9・10、11/23・24

1995年桐朋学園大学を首席で卒業。1992年東京国際音楽コンクール室内楽部門において(齋藤秀雄賞)受賞。1994年ライオン・タナーティス国際ヴァイオリンコンクール特別賞受賞。1997年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。2002年〜2021年3月まで、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。ソリスト、室内楽奏者として幅広く活躍しており、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等、数多くのフェスティバルに参加。紀尾井ホール室内管弦楽団、トリオン 晴れた海のオーケストラ、サイトウキネン・オーケストラ、ラストラヴァガツァ東京等のメンバー。桐朋学園大学非常勤講師。2021年7月より東京都交響楽団首席奏者。



吉田 秀 (コントラバス) 出演日程: 11/23・24・25

1986年東京芸術大学音楽学部卒業。芸大フィルハーモニー交響楽団を経て1991年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではオーギュスタン・デュメイ、ピンカス・ズッカーマン、ライナー・キューヒル、ギドン・クレメリ、マリヤ・ジョアン・ピリス、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、マルタ・アルゲリッチ、ゲルハルト・オピッツ、カルニナ弦楽四重奏団、ベルリンフィルハーモニー交響楽団、ターリヒ弦楽四重奏団、ドイツ弦楽四重奏団、ライプツィヒ弦楽四重奏団、ケヴァントハウス弦楽四重奏団、モザイククヰンテットなどと共演。また東京シシオーケストラ、いづみシンフォニーエッタ大阪、紀尾井ホール室内管弦楽団、鎌倉ソリスト等のメンバーとしても活動。霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭などに参加。東京芸術大学教授、東京音楽大学、相愛大学客員教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師。



田村 響 (ピアノ・チェンバロ) 出演日程: 10/8・9、11/3・23・24・25

2007年10月コン・テ・イオー国際コンクールにおいて覇冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目されるに至った。2009年2月ジュコフ指揮ケルン放送交響楽団の定期演奏会デビューと日本ツアーを行った他、これまでに、N響、読響、都響、新日本フィル、日本フィル、名古屋フィル、東京、大阪フィル、日本センチュリー・オーケストラ・フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、仙台フィル、群馬などと共演。日本各地でリサイタルを行う。室内楽活動にも力を発揮し、アントニー・メネセス、室田大、三浦文太郎の各氏等と共演を重ねるほか、同世代のアーティストとも多数共演する。1986年愛知県安城市生まれ。3歳よりピアノを始める。18歳でザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。深谷直仁、清水量樹、クラウディオ・アバド、クリストフ・ルイスの各氏に師事。これまでに枚数のCDリリース。受賞歴としては、2008年文化庁長官表彰(国際芸術部門)、2009年第10回日本ホールヴァイオリン賞、2015年第70回文化庁芸術祭音楽部門新人賞、2017年度京都市芸術新人賞などがある。京都市立芸術大学専任講師。



高橋 敦 (トランペット) 出演日程: 11/3

富山県生まれ。洗足学園音楽大学卒業。トランペッターを望望直弘、関山幸弘、佛坂咲生氏の各氏に師事。第65回日本音楽コンクールトランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクールトランペット部門第1位。新星日本交響楽団(現、東京フィルハーモニー交響楽団)を経て1999年、東京都交響楽団首席奏者に就任。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ 松本フェスティバル(サイトウ・キネン・フェスティバル)松本)、防府音楽祭などへ定期的に参加。2016年に開催されたGolden Brass Japan Festival at Port of Moji 音楽監督。世界で最も権威と定評があるミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。東京メトロポリタン・プラス・クインテット、なぎさプラス・ソリスト、The Schilke Five、Trumpet Ensemble "THE MOST"、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニー、晴れた海のオーケストラなどのメンバー。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。



中山 隆崇 (トランペット) 出演日程: 11/3

神奈川県茅ヶ崎市出身。武蔵野音楽大学卒業。シエラサウンドオーケストラ、東京交響楽団を経て東京都交響楽団へ入団。1998年度アフィニス音楽文化振興財団の奨学金によりミュンヘンへ留学。ミュンヘンフィルハーモニーオーケストラ首席奏者キッド・セガース氏に師事。これまでにトランペットとして久保義一、故山中富士雄、渡仲都夫の各氏に師事。防府音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭等に参加。オーケストラ活動だけでなく、ソロ、室内楽等でも活躍している。現在、東京都交響楽団員。東京メトロポリタン・プラス・クインテット、サトランペイトコンサート、Mostly Trumpet [THE MOST]、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニーのメンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師。



西條 貴人 (ホルン) 出演日程: 11/3

北海道旭川出身。東京芸術大学卒業。90年第59回日本音楽コンクールホルン部門第3位入賞(1位なし)。在学中、安宅賞受賞。97年第14回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位入賞。98年第67回日本音楽コンクールホルン部門第1位入賞。NHK-FMリサイタル、NHK各曲リサイタル出演。また、芸大オーケストラ、東京交響楽団、東京シティ・フィル、東京フィル、東京都交響楽団、札幌交響楽団、九州交響楽団と共演するなど、ソリストとしても活躍。ジャパンホルンクインテット、東京メトロポリタン・プラス・クインテット、クライスアンサンブルメンバー、東京都交響楽団首席奏者、国立音楽大学、武蔵野音楽大学、愛知県芸術大学客員教授。



小田桐 寛之 (トロンボーン) 出演日程: 11/3

札幌生まれ。洗足学園音楽大学卒業。トロンボーンを真弓基教、野武重忠、秋山鴻市各氏に師事。東京都交響楽団首席トロンボーン奏者、日本トロンボーン協会会長、洗足学園大学大教授、国立音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、札幌大谷大学芸術学部音楽科客員教授、名古屋音楽大学客員教授、大阪芸術大学大学院客員教授、千葉大学短期大学音楽科客員教授。バックボーンでジャパントロンボーンアンサンブル、東京メトロポリタン・プラス・クインテット、東京トロンボーン四重奏団、東京メトロポリタン・トロンボーンクヰンテット。



佐藤 潔 (チューバ) 出演日程: 11/3

群馬県出身。1983年、東京芸術大学卒業。1986年、南カリフォルニア大学 (University Southern California) 専攻科修了。第3回日本管打楽器コンクール第2位入賞(1位無し)。現在、東京都交響楽団チューバ奏者。「東京メトロポリタン・プラス・クインテット」メンバーとして活動。クラシック奏者だけでなく、「村田陽一とSolid Brass」メンバーとして多くのCDに参加。スタジオミュージシャンとして数々のアーティストのアルバムにも参加。映画、アニメーション、ゲーム、CMなどのサウンドトラックも録音している。Tubaを(故)大石清、多戸幾久三、(故)Tommy Johnson、Roger Bobo、Jim Self 各氏に師事。武蔵野音楽大学、昭和音楽大学、日本大学芸術学部音楽科 非常勤講師。洗足学園音楽大学客員教授。



岸本 萌乃加 (ヴァイオリン) 出演日程: 10/8・9、11/23・24・25

岡山県出身。東京芸術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京芸術大学を首席で卒業するとともに、アカンサス音楽賞及び三笠地所賞受賞。また東京芸術大学大学院修士課程修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第3位及び読響賞。東京音楽コンクール弦楽部門1位。第86回日本音楽コンクール第3位。宗次弦楽四重奏コンクールにHONO Quartet での出場し第3位及びハイド賞。秋吉音楽コンクール弦楽四重奏部門第1位。ヴェンブラ国際音楽祭の日本代表として招聘されコンチェルトを演奏。新日本フィル、東京フィル、都響、日本フィルなど多数協演。2021年5月より読売日本交響楽団の次席第一ヴァイオリン奏者に就任。



大和 加奈 (ヴァイオリン) 出演日程: 10/8・9・10

東京芸術大学附属高校を経て東京芸術大学を卒業。学内にて同声会新人賞受賞。新人演奏会に出演。藝大シンフォニーエッタのメンバーとして(英国公演)に出演。第13回日本モーツァルトコンクール奨励賞受賞。これまでに故土方規久、土方恭之、猪子進、澤和樹、和波李福の各氏に師事。現在、東京都交響楽団ヴァイオリン奏者。



田村 昭博 (ヴァイオリン) 出演日程: 10/8・9

山口県防府市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。第45回山口県学生音楽コンクール第2位(1位なし)。国立音楽大学卒業。これまでにヴァイオリンを故石井洋之助、野波健彦、石井志都子、荒井雅至の各氏に師事。2004年2月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団。現在、同団第1ヴァイオリン奏者。硬派弦楽アンサンブル「石田研」、東京グラッドローズメンバー。また、埼玉県内の高等学校やユースオケのトレーナー、その他室内楽、ライブサポート、音楽番組の収録など幅広く活動している。



末廣 紗弓 (ヴァイオリン) 出演日程: 10/8・9・10、11/23・24・25

1993年東京都出身。4歳よりヴァイオリンを始める。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2013にて特別賞受賞。2012年第33回草津市国際音楽アカデミーに出演。成績優秀者によるガロンコンサートに出演。その他2014年7月〜9月国立音楽大学夏季講習、2015年小澤征爾音楽塾等参加。2016年桐朋オーケストラアカデミー試験成績優秀者による学内リサイタルを開催。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業、同大学研究科を経て、桐朋オーケストラアカデミーを修了。ヴァイオリンを水野佐知香、加藤知子の各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団セカンドヴァイオリン奏者。



宮川 奈々 (ヴァイオリン) 出演日程: 11/23・24・25

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学を卒業。桐朋オーケストラアカデミーを修了。第63回全日本学生音楽コンクール全日本大会高校の部第3位。第80・81回日本音楽コンクール入賞。平成25年度公益財団法人青山財団奨励賞音楽事業対象者。2013年PMFオーケストラアカデミーに参加。沼尻典氏指揮、桐朋学園大学オーケストラと共演。サントリーホール室内楽アカデミー第4・5期フェロー。これまでに松本浩三、板垣登喜雄、篠崎永育、堀正文、景山誠治の各氏に師事。現在NHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。



巖崎 友美 (ヴァイオリン) 出演日程: 11/23・24・25

埼玉県出身。7歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校卒業後、スイスのカレイヴァイオリンアカデミーを経て、英国国立音楽大学を卒業。これまでにボドウィー・夏期国際音楽祭、ケシット・エイロン音楽祭、アフィニス夏の音楽祭、アンサンブルモデルン主催のKlangspuren Schwaz国際音楽祭等に参加。2013年ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール第3位受賞。2012・2014年は北海道帯広市のレジダンスアーティストとして「とちがほラザレインボーホール」に勤務。コンサート企画や弦楽器指導も携わる。テアトロ・ジョーリオ・ジョワウ・オーケストラ団員を経て、2016年より日本センチュリー交響楽団ヴァイオリン奏者。



矢島 千愛 (ヴィオラ) 出演日程: 10/8・9・10

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学に入学。四回生時にヴィオラに転向し、卒業。第7回滋賀県新人演奏会にて優秀賞を受賞。2009年渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて高等演奏課程のディプロムを取得。2011年Forum musical de Normandieにて、室内楽でPrix des luthiers de Normandieを受賞。PMF2011、2014に参加。2013年フランス、Orchestre Lamoureuxアカデミー生。これまでにヴァイオリンを杉中富久子、池川章子、久合田緑の各氏、ヴィオラを山本由美子、Pierre-Henri Xuerbe、Nicolas Peyratの各氏に師事。兵庫芸術文化センター管弦楽団コメンターを経て、現在九州交響楽団ヴァイオラ奏者。



吉田 篤 (ヴィオラ) 出演日程: 11/23・24・25

山口県防府市出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。数多くの国内オーケストラにおいて客席首席奏者を務める。現在、東京芸術大学講師。芸大フィルハーモニー交響楽団首席ヴァイオリン奏者。東京シシオーケストラメンバーとして佐谷誠三賞、日本音楽コンクール委員会特別賞、アーニマ四重奏団メンバーとして第7回風音楽賞を受賞。古楽器奏者として「バロ・コグムク」等の公演に参加。自身のユニットで豪華客席でのショーに出演するなど幅広く活動を展開。また日本代表するタコヴァイオリン奏者として小松良知子とタココンクニスタル、京谷弘司引等、国内主要タコヴァイオリンに出演。アルゼンチン・ブエノスアイレスにて公演、レコーディングを行う。



鈴木 まり奈 (ヴァイオリン) 出演日程: 11/25

3才より鈴木メソードでヴァイオリンを始める。その後ヴァイオリンを、石橋敦子、大谷康子、川島正雄、浦川宣也各氏に師事。17歳でヴィオラに転向。東京芸術大学音楽学部を経て同大学音楽研究科修士課程修了。在学中にヴィオラを大野かおる、クロード・ルロン、百武由紀の各氏に師事。別府アルゲリッチ音楽祭、東京芸大チューバオーケストラヨーロッパ公演、PMFオーケストラアカデミー、プロフェットQ、ラフォル・ジュネオ ジャパン、アフィニス音楽祭など、室内楽、オーケストラ共に多数の演奏会に出演。大学院在学中より東京交響楽団ヴァイオリン奏者。ウー・国内主要の室内楽演奏会ORF(オーケストラ国際放送)にて放送される。東京ジュニアオーケストラソサエティ講師として後進の指導にもあたっている。



長谷部 一郎 (チェロ) 出演日程: 10/8・9・10

1970年名古屋生まれ。4歳からチェロを始める。名古屋大学経済学部経済学科卒業。桐朋学園ソリスト・ディプロマコース修了。第64回日本音楽コンクール第1位。96年よりサイトウキネンオーケストラに参加。新日本フィルハーモニー交響楽団フォアシューラーを経て、現在東京都交響楽団員。



市 寛也 (チェロ) 出演日程: 11/23・24・25

福岡県福岡市出身。東京芸術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。学内にて同声会受賞。新人演奏会に出演。リゾナーレ室内楽セミナーにて基金賞の風音楽賞を受賞。松尾学術振興財団より助成金を授与。アフィニス文化財団派遣研修員としてドイツ・ミュンヘンへ留学。バイエルン放送交響楽団のHanno Simons氏に師事。チェロアンサンブル「Quartet Explicite」メンバー。毎年、全国ツアーと東京定期を開催。キングレコードよりCDリリースのほか、NHK-FMに出演。アプロス弦楽合奏団メンバー。ユメニティのおがたレジデンス・クヰンテット。東京ジュニアオーケストラソサエティ講師。2012年1月よりNHK交響楽団チェロ奏者。



浅野 宏樹 (コントラバス) 出演日程: 10/8・9・10

大阪府池田市出身。17歳よりコントラバスを学ぶ。大阪音楽大学音楽学部卒業。兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤーを経てコメンターとして基金賞の風音楽賞を受賞。松尾学術振興財団主催の「リサイタルシリーズ」に出演。九州交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団に首席奏者として客演。コントラバスを西川勝、三宅康司両氏に師事。現在九州交響楽団コントラバス奏者。